

## 第29回宮城県障がい者綱引選手権大会開催要綱

---

### 1. 目的

この大会は、県内の知的障害者が団体競技である綱引競技を通じて、心身の健康と体力の増強を図り、知的障害者スポーツへの関心と参加意識の向上を図ることを目的とする。

### 2. 主催

一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 /  河北新報社

### 3. 共催

大郷町 / 大郷町教育委員会

### 4. 主管

宮城県綱引連盟

### 5. 後援

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 / 社会福祉法人大郷町社会福祉協議会

宮城県知的障害者福祉協会 / 一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会

仙台市知的障害者団体連絡協議会

**NHK** 仙台放送局 / **TBC** 東北放送 /  仙台放送 /  ミヤギテレビ / **khb** 東日本放送 /  **Date fm**  
Sendai 77.1

### 6. 協力

仙台トライアスロンクラブ / 宮城県障害者スポーツ指導者協議会

### 7. 協賛 協賛各社

### 8. 開催期日

2024年11月17日(日)

開場 9:15 / 選手受付 9:15 / 監督会議 9:40

開会式 10:00 / 競技開始 10:20 / 閉会式 14:00

### 9. 会場

フラップ大郷21(別紙会場図参照)

黒川郡大郷町中村字北浦58-1 TEL:022-359-5326

### 10. チーム編成

1) 1チーム9名以内(監督1名, コーチ1名, 選手7名以内。男女混合での編成も認めます。)

※監督, コーチが選手を兼任する場合も, 必ず選手登録を行って下さい。

※1チームに1名に限り, 療育手帳を所持しない選手の参加を認めます。

2) 競技に出場する5名の合計体重は350kg以下とします。但し, 体重は自己申告とします。

※監督の事前申告を尊重し, 大会当日の選手計量は行いません。

#### 11. 参加資格

療育手帳を有する者。または, その取得に準ずる障害がある者。および大会主催者が認めた者。

#### 12. 競技規則

日本綱引連盟競技規則, 及び大会申し合わせ事項により実施します。

ロープはジュニア用(太さ9cm~10cm)を使用します。

#### 13. 競技形式

1) 予選リーグおよび決勝トーナメント(敗者復活戦を伴う)とします。ただし, エントリーの状況により変更する場合があります。

2) 原則として、予選リーグ・決勝トーナメントとも3セットマッチで行います。

#### 14. 表彰

1位から3位までに入賞したチーム、及び各賞（敢闘賞、ユニーク賞、ハッスル賞、応援団賞、特別賞）に選考されたチームに行います。

※各賞は、競技審判および運営ボランティアの皆さんの投票により決定します。

#### 15. 参加費用

1チーム2,000円（参加費は、当日受付にて徴収します。）

#### 16. 参加申込

1) 申込方法：別紙「出場申込用紙」に必要事項を記入の上、下記宛にFAX、E-MAILまたは郵送によりお申し込み下さい。

2) 申込〆切：2024年10月18日（金）

3) 申込先：引ッパレード2024大会事務局

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2 （一社）宮城県障害者スポーツ協会内

TEL：022-257-1005 / FAX：022-257-1062

e-mail：kensupo1988@poplar.ocn.ne.jp

#### 17. 傷害保険の加入

主催者において参加者を被保険者とした普通傷害保険（レクリエーション保険）に加入します。

（補償内容）死亡・後遺障害250万円、入院日額3,000円、通院日額2,000円

これ以上の補償を望まれる場合は、各自で別途保険に加入してください。

#### 18. その他

1) 競技中の服装は、原則として自由としますが、ケガ防止の為、長袖シャツおよび体育館用シューズを着用してください。また、主催者の交付するナンバーカードをユニフォームの前面（胸部）に貼り付けてください。

2) プラカードは、各チームでご用意ください。

3) プラカード、ユニフォームとも各賞の審査対象となります。

4) 主催者が許可した報道機関等の撮影並びに放映、当協会ホームページへの写真掲載等の取扱いに協力いただけたものとして受け付けます。

5) 取得した個人情報、参加資格の可否及び本競技会運営に必要と認められる目的以外に利用、もしくは第三者への開示、提供は行いません。ただし、参加者に新型コロナウイルス感染症感染者が確認された場合、保健所など関係機関への情報提供に使用します。

6) 開催にあたっては、感染症対策として手指の消毒等を行います。

※自然災害や感染症等の影響により、競技会をやむを得ず中止もしくは延期とする可能性があります。また、体調のすぐれない方は、参加を自粛していただきますようお願いいたします。

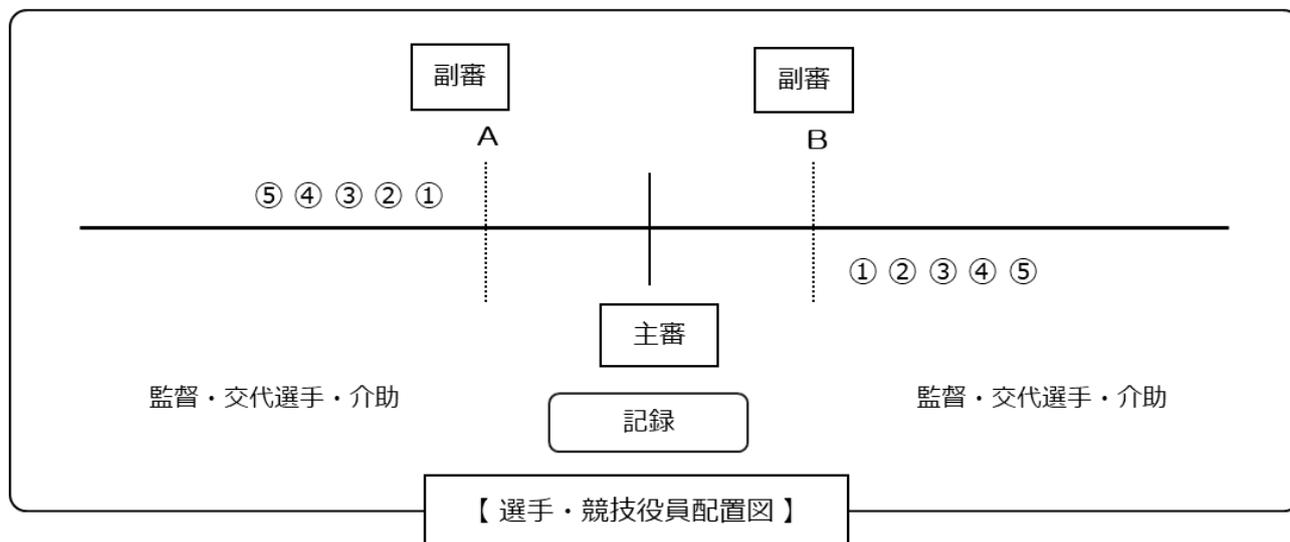


この大会は、赤い羽根共同募金の配分を受けて開催しております。

# 競技規則

日本綱引連盟競技規則によるもののほか、以下に定める所とする。

- 1) 競技用具は、日本綱引連盟公認ロープ・ジュニア用（周囲：9 cm 以上 10 cm 以下、長さ 28 m ～ 30 m）を使用する。
- 2) 競技は、1チーム5名編成で行い、5名の合計体重は350 kg以下とする。
- 3) 1チームに1名に限り、療育手帳を所持しない選手の参加を認める。また、監督、コーチの他に、2名の者が「介助」として競技場内に入場できる。ただし、競技に参加することはできない。
- 4) 試合は、1セット20秒、3セットマッチで行い、2セットを先取したチームの勝利とする。
- 5) 勝敗は、選手・競技役員配置図のA線及びB線に、相手のホワイトマークを引き寄せることにより決する。但し、制限時間内（20秒以内）に勝敗が決まらない場合、ホワイトマークをより自陣に引き寄せたチームを勝ちとする。
- 6) 競技の1セット目のサイドは、主審に向かって左側にチーム番号の若いチームで、2セット目は、サイドを交代し、3セット目は、競技を迅速に進行するため2セット目と同じサイドとする。
- 7) 選手は、下記の選手・競技役員配置図の①から⑤の順番に並ぶこと。なお、セット毎の選手配置の交換は認める。選手交代は自由とするが、必ず主審に申告すること。
- 8) 炭酸マグネシウムの使用は禁止する。
- 9) リーグ戦の順位決定優先順位
  - ① 勝ち数の多いチーム
  - ② 勝ち数が同じ場合は、チームの合計体重が軽いチームを勝ちとする。
  - ③ 勝ち数が同じで合計体重も同じの場合は、代表者による抽選とする。
- 10) その他、主審の指示には、素直に従うこと。
- 11) 競技中は、太鼓・笛での応援を禁止する。（休憩時の使用は可とする）



# 競技の進め方

## <9名で1チーム。>

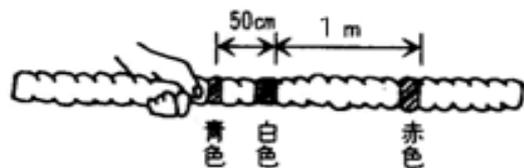
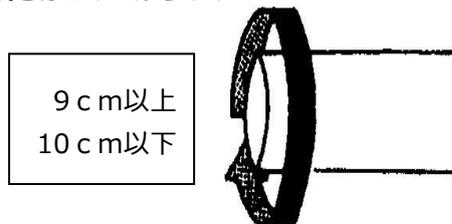
1 チーム 5名で、合計体重が 350 kg 以下



## <綱の長さ、太さは。。。>

綱の太さは 9 cm 以上 10 cm 以下

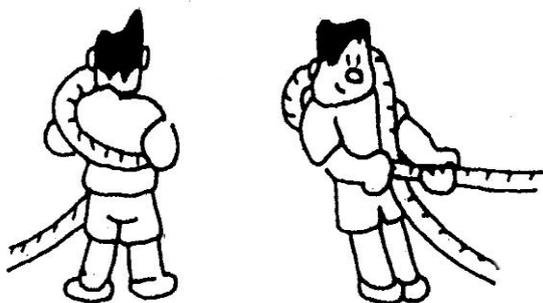
長さは 2.8 m から 3.0 m



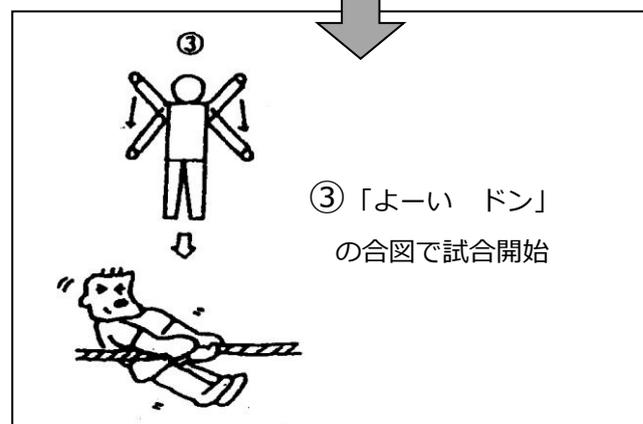
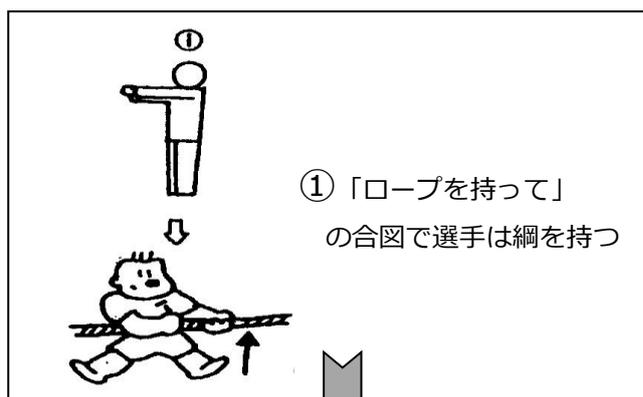
綱の真ん中に赤いマークがあり、ここから 1 m のところに、白いマークがある。

また、白いマークから 50 cm のところに青いマークがある。1 番目の選手は、青いマークの外側に近いところを持つ。

## <アンカーマン>

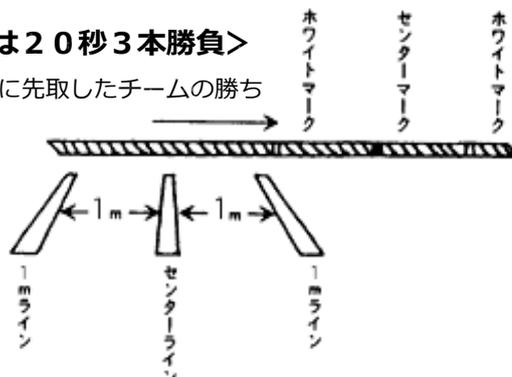


チームの最後部に位置する選手は、「アンカーマン」と呼ばれ、図のように身体に綱を巻いたような持ち方をする。



## <競技は 20 秒 3 本勝負>

2 本先に先取したチームの勝ち



20 秒間で相手のホワイトマークを自分の陣に引っ張り込んだ時、又は、自分のチームに引き寄せたチームの勝ち。引き分けの場合には、合計体重の軽いチームの勝ち。

